

春	足湯して余生の春と言ふべしや <a href="#">足湯して余生の春といふべしや</a>	2020. 3.14	春の草	<a href="#">足腰を鍛へん春の草踏んで</a>	2014. 3.18
陽炎	かげろふや茹てこりこり蛸の足 <a href="#">かげろふや茹でてこりこり蛸の足</a>	1999. 1. 1 2020. 3.27			
踏絵	踏絵する罅靴の踵かな 絵を踏むは罅靴の踵なり 絵を踏んで罅靴の痛みけり 靴の足を運びし踏絵かな 靴の冷たき足の踏絵かな 踏絵する踵の胼よ靴よ 踏絵する胼靴の踵かな 絵を踏める胼靴の踵かな 絵を踏むは胼靴の踵なり 絵を踏んで胼靴の踵なり 絵を踏んで胼靴の足の裏 絵を踏むや胼靴の足の裏 <a href="#">両足で乗つて重たき踏絵かな</a>	2019. 2.13 2020. 7. 1   2020.11.25       2020.11.26			
磯遊び	磯遊びズボンを捲り上げたるよ 磯遊びズボンを捲り二本足 磯遊びズボン捲れば二本足 磯遊び腕まくりして裾まくり 磯遊び腕まくり且つ裾まくり 磯遊びズボンを出でし足二本 磯遊びズボンめくりて足二本 磯遊びズボンをめくり上げたれば 磯遊びズボンをめくり上げにけり 磯遊びズボン膝まで捲りあげ 磯遊びズボンを膝に捲りあげ <a href="#">磯遊び二本の足を剥き出しに</a> 磯遊びズボンを捲り上げてより 磯遊び二本の足を剥き出して	2019. 8. 8   2019. 9.16  2020.11.25     2020.11.26			
花の宿	<a href="#">花の宿湯舟に足の長きかな</a>	1997. 1. 1			
蝶	スリッパの足が組まれて春の昼 スリッパの足を組み替へ蝶の昼 <a href="#">スリッパの足組み替へて蝶の昼</a>	2018. 3. 1 2020.11.26			
地虫出づ	地に足をつけたる地虫出でにけり <a href="#">地に足をつけつつ地虫出でにけり</a> 地に足をつけつつ地虫這ひ出づる	2014. 3.28 2020.11.26			
猫の子	猫の子を膝に世界を牛耳たる <a href="#">猫の子を膝に世界を牛耳る日</a>	2019. 4.19			

梅雨	<u>沢山の足あるものが梅雨の夜に</u>	2014. 7. 7	秋	<u>足跡や浜辺は秋となりけり</u>	2017. 5.25
汗	子の足裏ふつくらとして汗臭き	2014. 5.22	刈田	駆けて行く刈田に足を取られずに	2014. 1.11
	幼子の足裏ふつくら汗臭き			駆けて行く冬田に足を取られずに	
<u>赤ん坊の足裏ふつくら汗臭き</u>	2016. 5.12	駆け行くや冬田に足を取られずに		2018.10.23	
金魚	<u>蘭鑄や足腰弱き火星人</u>	2020. 5.12		冬の田に足な取られそ鬼ごっこ	
				冬の田に足な取られそ玉遊び	
			刈りし田に足な取られそ玉遊び		
			<u>刈りし田に足な取られそ球遊び</u>		
			稲架	<u>豊年の田に突き立てて稲架の足</u>	2015. 9.10
			飛蝗	長足のばつたなれども髭短か	2016. 9.23
				長足のばつたなれども角短か	
				足長のばつたなれども髭短か	2019. 7. 3
				足長きばつたなれども髭短か	2019. 7. 4
				足長き飛蝗なれども髭短か	2019. 7.17
				<u>2足長の飛蝗なれども髭短か</u>	2019.10.18
				<u>2足長の飛蝗なれども髭短か</u>	

冷たし	<u>蹠は朱く冷たく水の中</u>	2019.11.30	水鳥	引つぱれる水尾の白線水鳥は	2018.10. 5
冬	<u>冬のもの干されて長き足を垂れ</u>	2018.12.12		引つぱれる二筋の水尾水鳥は	
凍鶴	足抜けの氷の音や凍鶴に	2017.12. 8		引つぱれる水尾水鳥を引つぱれる	
	足抜けの音や凍解の鶴			引つぱれる水尾水鳥を離さざる	
	凍解けの足抜けの音凍鶴に			引つぱれば水鳥の水尾広がる	
	足抜けの氷の音や鶴歩む			水鳥の水尾を広げて進みけり	
	足抜けの氷の音や鶴の村			水鳥を引つ張る水尾か二手より	
	足抜けの氷の音や鶴の群			水鳥の水尾どこまでも引き直し	
	<u>凍解の鶴や氷を割り歩く</u>			水鳥の水尾水鳥を引き絞る	
	<u>凍鶴の氷の脚を抜かんとす</u>			<u>水尾消えて水鳥の冷え始まりぬ</u>	
	抜き足の氷の音や鶴歩む	2017.12. 9		<u>引き絞る水尾を引き行く水鳥は</u>	2018.10. 6
	差し足の氷の音や鶴歩む	2017.12.12		<u>水鳥の小さきが引ける水尾長し</u>	
	差し足の氷びしびし鶴歩む	2017.12.13		引つ張つて水鳥は水尾広げつつ	
	<u>差し足の鶴や氷をびしびしと</u>	2018. 1.17		ひつぱつて水鳥は水尾広げつつ	
	差し足のびしりと鶴の歩みかな	2018. 1.22		<u>水鳥の水尾の交はる水の上</u>	
	差し足のびしびし鶴の歩みかな	2018. 1.23		<u>引つぱれる水鳥の水尾静かなり</u>	
				ひつぱつて水鳥は水尾広げをる	2018.10. 7
				<u>引つ張れど水鳥の水尾狭まらず</u>	2018.10.10
				<u>水鳥の後ろに水尾の静かなり</u>	
				水鳥の水尾鳥としてすすむなり	
				水鳥は水尾鳥としてすすむなり	
				水鳥は水尾鳥としてしづしづと	
				水鳥はいま水尾鳥やしづしづと	
				水鳥は時に水尾鳥しづしづと	
				水鳥のこれは水尾鳥しづしづと	
				水鳥は今しづしづと水尾鳥に	
				水尾鳥といふ水鳥のすすむなり	
				水尾鳥は進み水鳥留まれり	
				水尾鳥はすすみ水鳥とどまれり	
				水鳥はいま水尾鳥や前進す	
				水鳥はいま水尾鳥やすすむなり	
				水鳥はいま水尾鳥やすすむべし	
				水鳥の水尾のごとくに日が暮れて	
				<u>水鳥の水尾の広がる寒さかな</u>	
				水鳥の水尾の広がる日暮かな	
				水の上の水鳥はいま水尾鳥に	
				水を行く水鳥はいま水尾鳥に	
				水鳥の水尾直線に曲線に	
				直に曲に水鳥はいま水尾鳥に	
				水楽し水鳥はいま水尾鳥に	

水鳥	楽しさや水鳥はいま水尾鳥に	2018.10.10
	楽しさの水鳥はいま水尾鳥に	
	<u>嬉しくて水鳥はいま水尾鳥に</u>	
	水鳥の水尾の広がる昼の月	
	<u>水鳥の水尾の広がり昼の月</u>	
	水鳥の足元ばかり冷ゆるかな	
	水鳥のこれは水尾鳥どこへゆく	2018.10.17
	<u>水鳥の今は水尾鳥どこへゆく</u>	2018.11.10
	引つ張れば水鳥の水尾広がれり	2018.11.21
	水鳥の水の中なる素足かな	2019.11.28
	水鳥の水の中なる素足冷ゆ	
	水鳥の冷たき水に素足かな	
	水鳥は冷たき水に素足かな	
	水鳥は冷たき水に素足なり	2019.11.29
	水鳥の水に働く素足かな	2019.11.30
	水鳥や素足のままだに水を掻く	
	水鳥や素足のままだに泳ぎをる	
	水鳥や素足のままだに水に浮く	
	水鳥や素足のままだに流れゆく	
水鳥や素足のままだに水の上		
水鳥の冷たき足や水の中	2020.11.25	
水鳥の冷たき足を水の中		
水鳥や冷たき足を水の中		
<u>水鳥の水掻く足が水の中</u>		
<u>水鳥の足掻けば前に進むなり</u>	2020.11.26	
水鳥の水掻く足は見えねども		
山茶花	山茶花の花びらの上を土足にて	2012. 3.12
	敷き詰めし山茶花の上を土足にて	2020.11.25
	地に赤き山茶花の上を土足にて	
	<u>山茶花の散り敷く上を土足にて</u>	2020.11.26